

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名		小学校器楽教育の充実					所管	教育委員会 指導課		
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	—	計画事業名	(行政計画外事業)			事業の開始・終了年度		
	長期総合計画体系	[基本目標]							[事業開始]	年度
		[小 柱]							[終了予定]	- 年度
		[施 策]								
	根拠法令等	その他		[法令等名]	要項等なし					
	事業対象	区立小学校児童								
	事業目的	区立小学校児童の演奏技能向上をめざす。								
	事業内容	区立小学校に音楽教諭の補助として楽器の専門家を派遣し、児童を指導することにより、演奏技能の向上をめざす。年間指導時間数は各小学校12時間。								
委託の有無	なし		委託内容							
補助金の有無	なし									
事務事業の実績	種 別	指標の名称		(単位)	目標値 (31年度)	26年度	27年度	28年度		
	活動指標	器楽指導員派遣時間数		(時間)	228	229	225	211		
		対象児童数		(人)	6,500	6,351	6,391	6,436		
	決算額 (単位：千円)					1,266	1,350	1,266		
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト (人件費など)			765	722	446			
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)			0	0	0			
		その他のコスト (扶助費・補助費など)			1,374	1,350	1,266			
		総経費			2,139	2,072	1,712			
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)			0	0	0			
		その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0			
一般財源 (区負担額)			2,139	2,072	1,712					
前回評価から改善した事項	なし									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	3	台東区の音楽教育の水準の向上を担う事業であり、区立小学校が全国大会に進むなど成果も認められる。教育現場からも実施要望の高い事業であり、事業を継続していく必要性が高い。							
	効率性	3	各校より提出される指導計画のヒアリングを行い、重点指導箇所を選定し、効率的に派遣を行っている。							
	手段の適切性	3	指導計画に基づき、様々な種類の楽器の指導員を派遣し、各校のニーズに合った器楽指導が行われている。							
	目的達成度	4	区立小学校が大会等で評価を得るなど成果が認められる。							
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)						評価結果	今後の方向性	維持		
台東区の音楽教育の水準の向上を担う事業であり、区立小学校が全国大会に進むなど成果も認められる事業である。今後も引き続き、各校の指導計画に基づき指導員を派遣し、器楽指導を継続していく。							拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了			